

クラスター	生体機能系クラスター			
授業科目名	神経科学・実習			
担当者名	責任者	沼田 朋大	分担者	器官・統合生理学講座所属教員
単位数	1単位(選択)		配当年次	1年次
授業形態	座学		実施場所	授業計画の[実施場所]を参照
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します			
開講曜日・時間	毎週火曜日 18:00～21:30(日程の詳細は応相談)			

授業の概要・到達目標

授業の目的: 医学科生としての基礎知識の学習とともに, 幅広く生理学分野について理解することを目的とする。

授業の到達目標: 広く神経科学・電気生理学・神経薬理学を理解し, 最新の神経科学の研究論文を作成できるための知識を, 習得・実践することを目標とする。

授業の概要: 神経標識法, パッチクランプ法, オプトジェネティクスという分野のテーマについて, それぞれの目的・特徴を解説する。

授業計画

	講義 (講義 題目 内容)	担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	イントロダクション	沼田 朋大	器官・統合生理学 〔基礎医学研究棟 5階セミナー室〕
2			
3	神経標識法		
4			
5	パッチクランプ法		
6			
7	オプトジェネティクス		
8			
9			
10			

授業形態および成績の評価方法・基準

セミナー室での実習30時間+自学自習15時間, 計45時間で1単位とし, 評価は出席状況と口頭試問および筆記試験の結果, 提出したレポートの内容を考慮して行う。

問い合わせ先(氏名, メールアドレス等)

沼田 朋大, numata@med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には, 遠隔形式の講義や討論も含め日程の調整に応じます。

医学分野のみならず幅広い分野からの参画を受け入れます。

教科書・参考文献: 教科書・参考文献: 「標準生理学」医学書院